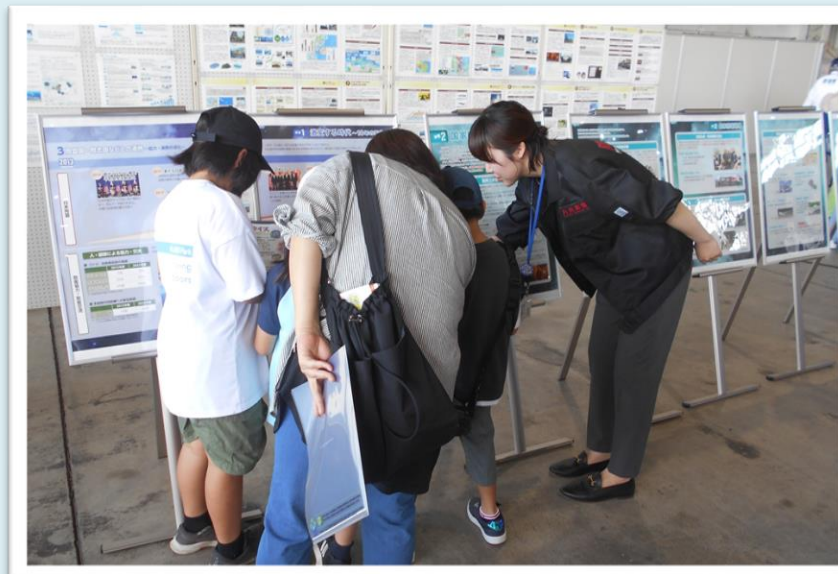


# 九州防衛局が「エアーメモリアルinかのや2024」にて広報活動

## 《概要》

4月28日（日）、海上自衛隊鹿屋航空基地（鹿児島県鹿屋市）においてエアーメモリアルinかのや2024（エアメモ）が開催されました。10年ぶりにブルーインパルスがやってくることもあって、鹿屋航空基地には、たくさんの航空機ファンや家族連れが訪れました（主催者発表：約4.2万人）。

エアメモでは、海自ホワイトアローズや空自ブルーインパルスのアクロバット飛行の展示や、地上装備の展示などが企画される中、九州防衛局はブースを設置して広報活動を行いました。



## ▲九州防衛局ブースの様子

ブースでは、防衛白書クイズ、航空機等のペーパークラフトの展示、戦略3文書等のパネル展示などを行ったほか、九州防衛局の広報誌「きゅうしゅう」、令和5年版防衛白書をはじめとする各種パンフレットの配布などを行いました。ブースには多くの方々にお立ち寄り頂き、高い関心を集めました。

特に、防衛白書クイズのコーナーでは、正解すると鹿屋航空基地のエンブレムや海自の装備品及びブルーインパルスがプリントされた缶バッジがもらえるとあって、子供達の行列ができました。また、ペーパークラフトの展示では、多くの来場者が足を止め、細部まで丁寧に作られた作品に目を凝らして頂くとともに、新作のブルーインパルスのタペストリーにおいては、多くの家族連れに写真撮影を楽しんで頂きました。



◇広報活動を行った職員の声

「お目当ての缶バッジが当たった際の、子供の笑顔が印象深かった。防衛省・自衛隊の活動についてどのようにアピールできるか、今後、工夫を凝らしたい。」

「準備していた資料が無くなってしまいうほど多くの方々に九州防衛局のブースへご来場いただき、やり甲斐を感じた。」

九州防衛局は、今後とも防衛省の諸施策や自衛隊の活動についてより多くの方々にご理解頂けるよう分かりやすい広報に努めてまいります。

自衛隊の各種イベントにて皆様のお立ち寄りをお待ちしています!!



▲ アクロバット飛行展示（海自ホワイトアローズ、空自ブルーインパルス等）



▲地上展示（P-1、P-3C、U-2S）